

開催日時：2003年10月14日（火） 14：00～17：30

場 所：大津商工会議所 第4会議室

参加者数：委員10名

1 決定事項

- ・整備内容シートの琵琶湖部会関連部分について、各委員から出された意見を集約する担当を決定した。担当は以下の通り。（下線の委員は責任者）

治 水：江頭委員、嘉田委員（社会的側面からの検討を担当）、水山委員、

環 境：川端委員、倉田委員（魚道担当）、小林委員、宗宮委員、西野委員、

松岡委員（魚道担当）、三田村委員、

利水・利用：井上委員（利用担当）、嘉田委員、仁連委員、藤井委員

維 持：村上委員

ダ ム：寺川委員、中村委員

計 画：中村委員

- ・上記整備内容シートへの意見の集約は、できる限り10/15の意見書作業部会までに提出する。
- ・各委員は、10/17までに琵琶湖部会とりまとめへの意見・修正案を提出する。これを中村リーダーが反映した後、川那部部会長が確認及び修正した上で、10/23の琵琶湖部会で部会とりまとめを確定する。

2 検討内容

委員会、他部会および意見書とりまとめの状況報告

資料1をもとに、委員会及び他部会の活動状況および意見書とりまとめの状況について報告が行われた。

意見書とりまとめに向けた意見交換

）部会意見とりまとめについて

資料2-1「琵琶湖部会の意見（概要）」を用いて中村リーダーより前回部会以降の変更点等について説明があり、その後意見交換が行われた。「水位に関しては、評価があまり記述されていないのではないか」「環境学習については、ソフトを考えていく必要性を入れるべき」等の意見が出された。

）整備内容シートへの意見の集約について

資料2-2「『淀川水系河川整備計画基礎原案に係る具体的な整備内容シート』に関する委員意見（2003/10/13 22:00 現在）」および資料2-2別紙を用いて、琵琶湖部会に関連する「計画-1 河川レンジャー」および「環境-13 横断方向の河川形状の修復の検討（野洲川河口【砂洲含む】）」を例として意見交換を行い、部会としてどのように意見を集約するかを試行した。他の整備内容シートについては、上記「1 決定事項」の通り分担して作業を行うことが決定した。

以上

このお知らせは委員の皆様にご会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。審議の主な内容については「結果概要」を参照下さい。